



# くらしの たより

くらしのたより芽室消費者協会第56号  
めむろ一ど3階 TEL 62-6556  
発行責任者 会長 吉田元嘉

## 家庭から出る可燃ゴミの量 (調査部)

可燃ゴミを分別すると、リサイクルできる『生ゴミ・古新聞(折り込みチラシ含む) 古雑誌・古段ボール・牛乳空パック』、その他、リサイクル不可能な布類を含む雑ゴミになります。

芽室町では1年間にどれくらいの燃やせるゴミが出るのでしょうか？

平成10年度町で出た可燃物は 3,574トン

これは、50kgの人、約71,480人分の重さと同じになります。収集車(3t)で運ぶとすると1,191台必要になります。

処理にかかった費用(税金)は約5,700万円

そこで私たちは『可燃ゴミをすべて分別し、処理した場合』、どれくらい税金の節約ができるか調べてみました。

(表1)	1カ月間	公共処理費用(約)
15世帯総重量	467kg	11,300円
1世帯あたり	31kg	753円
1人あたり	13kg	315円

### 生ゴミの現状は？(完全自家処理結果)

コンポストを使用している15世帯(36人)にご協力を依頼し実態を調べた結果、完全に自家処理をしておりますので調査した1か月間だけでも、11,300円の節約になったことがわかりました(表1)

上記の調査を基準に、冬期間は凍結のためコンポスト使用不可能と考え、1年を8か月として計算しました(表2)

### 調査した15世帯が8か月間自家処理した場合

(表2)	1年を8か月とみて	処理費用(約)
15世帯総重量	3.736 t	90,400円
1世帯あたり	0.249 t	6,024円
1人あたり	0.104 t	2,516円

コンポスト保持世帯(推定数・役場提供)

すべてが自家処理した場合(表3)

750世帯

1カ月間	処理費用(約)	1年を8か月とみて	処理費用(約)
23.25 t	56万円	186 t	450万円

芽室町全世帯(8月現在)がコンポスト

などで自家処理した場合(表4)

6,170世帯

1カ月間	処理費用(約)	1年を8か月とみて	処理費用(約)
191.27 t	463万円	1530.16 t	3,704万円

もし、芽室町全世帯(8月現在 6170世帯)がコンポストなどで生ゴミを自家処理した場合を調査した15世帯を基準に計算してみた結果、1年間で約3,704万円もの税金が節約できます。夢のような話ですが...

### 古新聞(折り込みチラシ)の現状は？

(表5)	1か月間	処理費用(約)	1年間	処理費用(約)
1世帯あたり	12kg	290円	144kg	3,500円

### 古雑誌の現状は？

(表6)	1か月間	処理費用(約)	1年間	処理費用(約)
1世帯あたり	4.5kg	108円	54kg	1,306円

### 古段ボールの現状は？

(表7)	1か月間	処理費用(約)	1年間	処理費用(約)
1世帯あたり	2.1kg	51円	25.2kg	610円

### リサイクルできるゴミの総重量は？

調査した15世帯が1か月間『生ゴミ・新聞(折り込みチラシ含む)・古雑誌・古ダンボール』を、正しくリサイクルに出した場合を基準にして1年間を試算した結果、約22万円もの税金が節約できます。

(表8)	1か月間	処理費用(約)	1年間	処理費用(約)
1世帯あたり	50.1kg	1,212円	602.0kg	14,564円

### リサイクル不可能なゴミ(古布類含む)の重量

平成10年度に芽室町の家庭から出た可燃物処理にかかったお金(税金)は、1tにつき14,999円として約5,700万円。

(表9)	1か月間	処理費用(約)	1年間	処理費用(約)
1世帯あたり	17.2kg	416円	206.0kg	4,984円

リサイクルできるものすべてを6,170世帯全戸が、正しく処理した場合、(11年8月24日~1か月間調査した15世帯を基準に試算した場合ですが)約3,000万円で済むことになり、約2,700万円の税金を節約できることがわかりました。